

# バスケットボール

大会名称: 第73回国民体育大会 バスケットボール競技会  
(福井しあわせ元気国体2018 バスケットボール競技会)

開催場所: 福井市体育館 Gコート

試合区分: No. 10 成年女子 準決勝

期 日: 2018(平成30)年10月3日(水)

開始時間: 11:55

終了時間: 13:25

主審: 中江 洋美(石川県)

第1副審: 小島 慶子(香川県)

第2副審: 柳生 志乃(兵庫県)



熊本 (九州)	○ 80	16 — 23 23 — 16 18 — 19 23 — 15 — —	● 73	茨城 (関東)
------------	---------	--	---------	------------

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4		上野 穂菜	—	—	—	—	—	—	—
5		西村 かおり	2	0	1	0	1	2	0
6		松岡 和泉	—	—	—	—	—	—	—
7	*	成松 祐里	17	1	6	2	3	9	4
8	*	野尻 鞠那	15	0	6	3	2	6	0
9	*	落合 千里	10	0	5	0	2	4	10
10		岩崎 みなみ	—	—	—	—	—	—	—
11		中尾 小春	—	—	—	—	—	—	—
12	*	山下 裕衣	26	7	2	1	1	7	1
13	*	米村 知紗	10	0	5	0	1	9	3
14		後藤 夏美	—	—	—	—	—	—	—
15		村木 花菜	0	0	0	0	0	0	0
HC 鹿毛 美智子 / TEAM									
合計			80	8	25	6	10	37	18

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4		近内 郁実	0	0	0	0	0	0	0
5	*	大貫 詩織	0	0	0	0	1	3	1
6		真栄城 紗英乃	—	—	—	—	—	—	—
7		飯泉 麻衣	0	0	0	0	0	0	0
8	*	長澤 恵望	32	4	10	0	4	9	3
9		笹平 美樹	12	4	0	0	0	2	0
10	*	小沼 めぐみ	11	1	3	2	1	4	3
11		大野 優希菜	—	—	—	—	—	—	—
12		前田 沙綺	0	0	0	0	0	0	0
13	*	二関 ひどみ	0	0	0	0	2	1	2
14	*	菊池 恵里奈	8	0	4	0	3	1	1
15		石川 麻衣	10	2	1	2	0	2	1
HC 野田 洋嗣 / TEAM									
合計			73	11	18	4	11	22	11

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール RB: リバウンド AS: アシスト

第1ピリオド、両チームともマンツーマンディフェンスからスタート。序盤茨城県の#10、#8のシュートが決まりリードする。残り3分、熊本県の#12の3Pで追いつける。23-16茨城県リードで終了。

第2ピリオドも第1ピリオドの流れをそのままに熊本県#12の連続3Pで追いつける。茨城県はたまたまタイムアウト。その後、茨城県の#14が、ポストプレーを立て続けに決め、突き放す。8点差になったところで、今度は、熊本県のタイムアウト。互いに激しいディフェンスからの速攻を中心とした攻防が続く。熊本県は、オフェンスリバウンドからのセカンドチャンスで、#12のバスケットカウントにつなげ、追いつける。茨城県は、#8が連続ポイントを挙げる。しかし、熊本県の#7のシュート、#13のプザービーターでついに追いつき、38-38の同点で前半終了。

第3ピリオド、茨城県は、#8の連続3Pでリードを奪う。しかし、熊本県も#12の3P、速攻で一気に逆転。そのまま#9、#8が得点し、6点差。一方、茨城県は、#8を中心とした攻めで追いつける。終了間際、茨城県#8のスティールで逆転。57-58茨城県リードで第3ピリオド終了。

第4ピリオド、茨城県は3-2のゾーンディフェンス。熊本県は、チームオフェンスでゾーンを崩し、得点を挙げる。茨城県も#8#15が得点するも、ポストプレーなどで流れをつかんだ熊本県がリードを7点に広げたところで、茨城県はたまたまタイムアウト。茨城県も追いつけるが、熊本県が確実に得点を重ね、80-73で熊本県の勝利。最後まで白熱した見応えのある素晴らしい試合だった。

担当者: 黒川 文治郎((一社)福井県バスケットボール協会) (公財)日本体育協会、(公財)日本バスケットボール協会、(一社)福井県バスケットボール協会

